

女性のネットワークづくり形成支援事業【岩手県】

総事業費	724 千円
交付金額	362 千円

地域の実情と課題

- ◆ 本県では全国に比べ女性の有業率が高いが、男性の育児休業取得率(11.9%)と年次有給休暇の取得率(56.1%)が全国平均より低く、長時間労働(年間総実労働時間1761.6時間、全国44位)
- ◆ 中小企業が大多数を占める中、分野(業界)ごとに抱える課題解決と官民が連携した女性のネットワークづくりが必要

事業の特徴

- ◆ 官民連携組織である「いわて女性の活躍促進連携会議」を設置し、女性活躍推進法に基づく協議会に位置付け
- ◆ 「いわて女性の活躍促進連携会議」の下部組織として設置する各部会(防災部会、子育て支援部会、女性の就業促進部会、農山漁村で輝く女性部会、けんせつ小町部会、産学官連携サテライトミーティング)において、分野ごとに意見交換会や研修会等を開催

事業の効果

- ◆ 各分野での取組を重ねた結果、部会として提言を取りまとめ、県内に波及させる段階に進む部会もあるなど、各経済・産業団体と連携した取組に発展させることができた
- ◆ 学生との意見交換や関係団体の研修会での普及啓発、SNS等を活用した情報発信等、効果的な取組となるよう工夫
- ◆ 「産学官連携サテライトミーティング」において、女性に偏りがちな家庭内無償労働に関する意見交換が行われ、県の令和6年度新規事業の企画立案に反映

目的・目標

- ◆ 専門部会実施回数
目標 12回 ⇒ 実績 16回
- ◆ 労働者総数に占める女性の割合
目標 37.8% ⇒ 実績 38.7%

連携団体

- ◆ いわて女性の活躍促進連携会議構成団体(20団体)

岩手県商工会議所連合会、岩手県中小企業団体中央会、岩手県商工会連合会、一般社団法人岩手経済同友会、一般社団法人岩手県経営者協会、岩手県中小企業家同友会、一般社団法人岩手県銀行協会、岩手県信用金庫協会、岩手県農業協同組合中央会、岩手県漁業協同組合連合会、一般社団法人岩手県農業会議、岩手県森林組合連合会、一般社団法人岩手県建設産業団体連合会、岩手県消防長会、認定NPO法人いわて子育てネット、特定非営利活動法人参画プランニング・いわて、岩手労働局、岩手県男女共同参画センター、ジョブカフェいわて、岩手県

今後の課題

- ◆ 県の重点施策である人口減少対策を進める上では、各分野において、県の施策や関係団体の取組として女性活躍を推進していくことが重要
- ◆ 部会等の活動は、各分野での課題解決のため調査や検討、提案、検証等を行い、県の施策や関係団体等の取組につなげることが必要

2 女性のネットワークづくり形成支援事業

「女性が活躍できるいわて」の実現を目指し、官民連携で事業を実施するための「いわて女性の活躍促進連携会議」や、分野ごとの部会活動の実施により、ネットワーク形成を図った



いわて女性の活躍促進連携会議 部会活動

各分野において、女性が持てる能力を発揮して活躍できる環境づくりを進めるため、6つの部会がさまざまな活動を展開

〈設置部会〉 6部会の開催回数: 16回(令和5年度実績)

- ・防災部会
- ・子育て支援部会
- ・女性の就業促進部会
- ・農山漁村で輝く女性部会
- ・けんせつ小町部会
- ・産学官連携サテライトミーティング

いわて女性の活躍促進連携会議

構成団体(20団体)及び各部会が出席し、連携した事業実施についての協議や、各団体における取組の情報共有・意見交換を実施

〈第1回〉

- ・日時 令和5年8月9日(水)
- ・会場 エスポワールいわて

〈第2回〉

- ・日時 令和6年2月9日(金)
- ・会場 エスポワールいわて



大学生との意見交換
(農村漁村で輝く女性部会)



働く女性のネットワークサークルの開催
(産学官連携サテライトミーティング)

いわて女性の活躍促進連携会議の議事録等を公表中！

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyuu/seishounendanjo/1004930/index.html>